

令和元年度 事務事業評価シート

事務事業名		さわやかトイレ整備(公園内トイレ)					所管	都市づくり部 公園課		
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	193	計画事業名	さわやかトイレ整備		事業の開始・終了年度			
	長期総合計画体系	[基本目標] 誰もが誇りや憧れを抱く安全安心で快適なまちの実現 [施策] 42 ユニバーサルデザインのまちづくりの推進					[事業開始] 平成16年度 [終了予定] - 年度			
	根拠法令等	法令(義務)	[法令等名]			都市公園法、都市公園法施行令				
	事業対象	直接の対象 : 一般区民等 最終的な対象 : 同上								
	事業目的	区民や来街者など、だれでも、どこでも、安心して利用できるよう、「さわやかトイレ整備方針」に基づき、公園トイレを整備する。								
	事業内容 [H30年度]	トイレの3原則である「誰でも利用できるトイレ」・「どこでも利用できるトイレ」・「安心して利用できるトイレ」を目指し、トイレの整備(改築・改修)を行う。 [公園トイレ数] 平成30年度末現在 43箇所 [整備箇所数(累計)] 26年度:13箇所 27年度:15箇所 28年度:16箇所 29年度:17箇所 30年度:19箇所 [整備実施箇所] 30年度 御徒町公園トイレ、千束公園トイレ								
	委託の有無	一部委託	委託内容		工事に伴う設計業務委託					
補助金の有無	都									
事務事業の実績	種別	指標の名称	単位	R2年度	H28年度	H29年度	H30年度			
				目標値	実績	実績	実績	目標値	達成率	
	活動指標	改築工事	箇所	2	0	1	2	2	100.0%	
		改修工事	箇所	0	1	0	0	0	-	
	成果指標	整備箇所数(累計)	箇所	23	16	17	19	19	100.0%	
		整備率	%	53.5	37.2	39.5	44.2	44.2	100.0%	
	決算額 (単位:千円)				H28年度		H29年度		H30年度	
					(82,356)		46,822		104,690	
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)			(12,484)		3,352		3,527	
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			(7,672)		4,134		2,619	
その他のコスト(扶助費・補助費など)			(74,685)		42,689		102,071			
総経費			(94,841)		50,175		108,217			
財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			(0)		0		0		
	その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			(1,200)		19,428		8,509		
	一般財源(区負担額)			(93,641)		30,747		99,708		
課題及び今後の進め方	トイレの老朽化が進んでいる。引き続き、計画的な整備を行っていく。									
評価の視点	評価	評価の理由								
	必要性	4	出入口等の段差解消、手すりの設置、便器の洋式化など、誰もが使いやすいトイレ整備は必要である。公園トイレは老朽化が進んでおり、計画的な整備を進める必要がある。また、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、増加する来街者に対応する必要性が高まっている。							
	効率性	3	整備施設の箇所数・規模・整備手法により毎年の経費は異なるが、利用状況、周辺環境を勘案し必要最小限のコストで整備を行っている。また、東京都補助(地域福祉推進包括補助事業)の活用を図っている。							
	手段の適切性	3	設計委託により複数の案を作成、比較・検討し、特色ある外観のトイレを整備している。							
目的達成度	4	施設の利用頻度や老朽度を勘案しながら、トイレの整備を推進している。								
[総合評価] ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。						今後の方向性				
東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、増加する来街者に対応する必要性が高まっている。誰もが使いやすいトイレにするとともに、外観デザインは台東区らしさを表現した特色のあるものとして整備している。今後も、老朽化するトイレを「誰でも」「どこでも」「安心して」利用できるよう、計画的な整備を進める必要がある。						維持		拡大改善 維持 縮小 廃止・終了		